

取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、持続的な成長及び長期的な企業価値向上を図るために、取締役会全体の実効性についての分析・評価を実施いたしましたので、その結果の概要は以下のとおりです。

記

1. 評価対象期間

2024 年 4 月 ～ 2025 年 3 月

2. 評価の方法

当社の取締役（監査等委員である取締役を含む。）に対し、各設問に対する 5 段階評価及び自由記載によるアンケートを無記名方式にて実施し、その集計・分析に基づき取締役会にて審議を行いました。

アンケート結果の匿名性、評価・分析の客観性を担保するため、第三者機関に集計・分析を委託しております。

アンケートの項目は以下のとおりです。

- （１）取締役会の役割・機能
- （２）取締役会の構成・規模
- （３）取締役会の運営
- （４）内部統制等の整備
- （５）社外取締役との関係
- （６）株主・投資家との関係

3. 評価結果の概要と実効性向上に向けた取組み

評価の結果、前年度の評価結果との比較において、評価が高くなった設問の割合が半数を超えているなど、前年度までの取組みによる取締役会の実効性向上の効果が見られました。また、取締役会の社内外比率や知識・経験・スキルのバランスは適切に確保され、オープンで活発な議論が行われていると評価されていることから、当社の取締役会の実効性は総じて確保されているものと判断されました。

一方で、取締役会の役割に関しては、中長期的な経営戦略や後継者計画などの議論を更に充実していく必要があること、かつそのためには取締役会資料提供の更なる早期化や社外取締役に対する会社理解のための機会の充実といった、取締役会の運営方法についても更に改善を行う必要があるとの課題が認識されました。

当社取締役会としましては、実効性評価を通して認識される課題について、改善のためのアクションプランを定めこれを着実に実施していくことで、実効性の向上に引き続き取り組んでまいります。

以 上